福祉サービス第三者評価情報 > 評価結果検索 > 評価結果一覧 >評価結果



評価結果

▶ 利用者調査と事業評価(組織マネジメ ント項目・サービス項目)の評価手法

評価結果全体版

評価結果概要版

※印刷してご活用いただけます。

令和03年度(2021年度)

生活介護

法人名称	社会福祉法人調布市社会福祉協議会		
事業所名称	調布市希望の家 調布市希望の家/調布市希望の家分場		
評価機関名称	株式会社 日本生活介護		

第三者評価結果の構成

見たい内容をクリックすると該当部分へジャンプします。

- ◆事業者の理念・方針 ◆全体の評価講評 ◆事業者が特に力を入れている取り組み ◆利用者調査結果 ◆組織マネジメント分析結果
- ▶ サービス分析結果 ▶ 事業者のコメント

事業者の理念・方針、期待する職員像

理念・方針				
事業者が大切にしている考え(事業者の理念・ビジョン・使命など)	1)公共性の高い法人としてセーフティネットの役割を果たす 2)公平で安心できるサービスの提供 3)地域に根差した人とのつながりに支えられる組織運営 4)利用者の主体性と個性を尊重した地域生活の支援			
期待する職員像				
職員に求めている人材像や役割	①他者を肯定的に受け止め、尊厳をもって接することができ、誠実、堅実に職務に取り組める職員。 ②仕事の意味や意義を理解し、常に前向きな変化にチャレンジできる職員。 ③自分の意見や考えを他者に伝える力と協調性のバランスを兼ね備えた職員。 ④学ぶ意欲を持ち、支援の質を向上させるための自己研鑽に努めることができる 職員			
職員に期待すること(職員に持って欲しい使命感)	プロとしての自覚と責任感を持ち、利用者および家族にとってのベストプラクティスを追及する。			

このページの一番上へ

全体の評価講評

| 詳細はこちらから

特に良いと思う点

- 社会福祉協議会が運営する事業所として、公益性や透明性を果たすとともに、利用者支援の質向上に職員が励んでい
- 職員間の情報共有によりアセスメントやモニタリングの内容を充実させている
- 主体性を持った活動ができるように、利用者の特性や意向に沿って選択可能な日中活動を幅広く提供している

√さらなる改善が望まれる点

- コロナ禍後を見据えて、地域交流・地域貢献の取り組みを充実できるように、検討を進めていくことに期待したい
- 業務マニュアルを精査するとともに、活用しやすい閲覧方法についての検討が望まれる
- 家族会が2年近く開催されていないことから、家族とのコミュニケーション不足の解消のための工夫が求められる

このページの一番上へ

事業者が特に力を入れている取り組み **▶詳細はこちらから**

2022/05/10 16:21 評価結果

🔀 気づきメモを活用して、利用者の安全確保・向上に役立てている

🔀 職員の目線で業務をマニュアル化し、改善する仕組みを取り入れている

💢 看護師を中心に利用者の健康管理や服薬支援を行って健康維持につとめている

このページの一番上へ

利用者調査結果 対無はこちらから

調査概要

• 調査対象:登録利用者全員

• 調査方法: 聞き取り方式

聞き取り方式

調査員との個別の聞き取り調査を行った。

• 利用者総数: 36人

• 共通評価項目による調査対象者数: 36人

• 共通評価項目による調査の有効回答者数: 3人 • 利用者総数に対する回答者割合(%): 8.3%

• 調査項目: 共通評価項目

※読み上げソフトをご利用のかたへ

パーセンテージの読みあげは「はい」「どちらともいえない」「いいえ」 「無回答」の順番で読み上げられます。

有効回答者数/利用者総数 3/36

4~17は選択式の質問のため、該当項目のみ掲載しています。

1. 利用者は困ったときに支援を受けているか	(おい 100%		
THAT HOLD TO COLOR OF THE TOTAL	□どちらともいえない:0% □いいえ:0%	□無回答・非該当:0%	
2. 事業所の設備は安心して使えるか	(はい 100%		
2. 事実がの政備は交心して収入るが	□ どちらともいえない:0% □いいえ:0% □無回答・非該当:0%		
3. 利用者同士の交流など、仲間との関わりは楽しいか	はい 67%	無回答・非該当 33%	
City	□ どちらともいえない:0% □いいえ:0%		
4. 【生活介護】 事業所での活動は楽しいか	(はい 100%		
事業所での活動は楽しいか	□ どちらともいえない:0% □いいえ:0% □無回答・非該当:0%		
18. 事業所内の清掃、整理整頓は行き届いているか	はい 67%	どちらともいえない 33%	
10. 事業が内の利益、正理正領は行る組むしいのが	□いいえ:0% □無回答・非該当:0%		
19. 職員の接遇・態度は適切か	はい 67%	無回答・非該当 33%	
15. 城县(7)支地,治(5)(5)(5)(5)(7)(7)	□ どちらともいえない:0% □いいえ:0%		
20. 病気やけがをした際の職員の対応は信頼できる	(はい 100%		
מל	□ どちらともいえない:0% □いいえ:0%	□無回答・非該当:0%	
21. 利用者同士のトラブルに関する対応は信頼でき	(はい 100%		
るか	□ どちらともいえない:0% □いいえ:0%	□無回答・非該当:0%	
22. 利用者の気持ちを尊重した対応がされているか) (はい		

2022/05/10 16:21 歌/無紅田

	100%		
	□ どちらともいえな(ハ:0% □いいえ:0%	□無回答・非該当:0%
23. 利用者のプライバシーは守られているか	(はい 67%		どちらともいえない 33%
		□いいえ:0%	□無回答・非該当:0%
24. 個別の計画作成時に、利用者の状況や要望を聞かれているか	(#U) 67%		無回答・非該当 33%
ກຸນເດນອກ.	□どちらともいえない:0% □いいえ:0%		
25. サービス内容や計画に関する職員の説明はわか	(はい 33%	どちらともいえない 33%	無回答・非該当 33%
りやすいか			□いいえ:0%
26. 利用者の不満や要望は対応されているか	(はい 100%		
	□ どちらともいえない:0% □いいえ:0% □無回答・非該当:0%		
27. 外部の苦情窓口(行政や第三者委員等)にも相	(はい 67%		無回答・非該当 33%
談できることを伝えられているか	□ どちらともいえない:0% □いいえ:0%		

このページの一番上へ

評点のレーダーチャートを表示する

組織マネジメント分析結果 ←クリックすると詳細が表示されます。

サービス分析結果 評価項目の評点 評価項目には、2から6個標準項目が設定され、 その標準項目の内容が実施できている場合は♥、実施できていない場合は♥で表示されます。 サブカテゴリーごとの プラブラック 1. サービス情報の提供 4/4 標準項目実施状況 **評価項目** 1. 利用希望者等に対してサービスの情報を提供している 【講評】<u>詳細はこちら</u> 評点の内容 パンフレット、広報誌により毎日の活動の様子を分かりやすく伝えている 日常の地域での様々な活動の中で、施設の情報を発信している ホームページを活用した積極的な情報発信が期待される サブカテゴリーごとの 標準項目実施状況 **評価項目** 1. サービスの開始にあたり利用者等に説明し、同意を得ている **評価項目** 2. サービスの開始及び終了の際に、環境変化に対応できるよう支援を行っている 【講評】詳細はこちら 特別支援学校等から情報を引き継ぎ、安心できる環境づくりに努めている 評点の内容 状態の安定しない利用者の行動の頻度や時間を観察し、分析を試みている 利用を終了する場合は、移行先の施設に丁寧な引き継ぎを行なっている サブカテゴリーごとの 10/10 カテュ」_ 3. 個別状況に応じた計画策定・記録 標準項目実施状況 1. 定められた手順に従ってアセスメントを行い、利用者の課題を個別のサービス 評価項目 場面ごとに明示している

2. 利用者等の希望と関係者の意見を取り入れた個別の支援計画を作成している

2022/05/10 16:21 評価結果

評価項目 **評価項目** 3. 利用者に関する記録が行われ、管理体制を確立している 評価項目 4. 利用者の状況等に関する情報を職員間で共有化している 【講評】詳細はこちら 個別支援計画をスケジュール化して、決められた手順で見直しを行っている 評点の内容 計画策定は全員参加の班会議で行い、支援の標準化に役立てている 利用者の記録は1か月分をA4用紙2枚にまとめられ、簡潔に記載されている サブカテゴリーごとの 22/22 カテゴリー 4. サービスの実施 標準項目実施状況 1. 個別の支援計画等に基づいて、利用者の望む自立した生活を送れるよう支援を 評価項目 行っている 【講評】 <u>詳細はこちら</u> ケース記録で個別支援計画に基づいて実施した支援の振り返りを行っている 新規通所を開始した利用者には、時間をかけて意思疎通を図っている 利用者の個々の特性を把握して利用者間のトラブル防止に努めている 2. 利用者が主体性を持って、充実した時間を過ごせる場になるような取り組みを 評価項目 行っている 【講評】 詳細はこちら 利用者の意向や特性に合った活動プログラムを提供している 毎月の利用者自治会など、発言の機会があることが利用者の自信につながっている 昼食の宅配弁当は障害特性や疾病に配慮したものになっている 評価項目 3. 利用者が健康を維持できるよう支援を行っている 【講評】 <u>詳細はこちら</u> 毎年、健康診断を受け、一人ひとりの結果について嘱託医から説明を受けている 看護師による毎月の健康チェックなど、利用者の健康支援を行っている 利用者の薬を預かる場合は処方箋とともに家族から依頼書をもらっている 4. 利用者の意向を尊重しつつ、個別状況に応じて家族等と協力して利用者の支援 評価項目 を行っている 【講評】 <u>詳細はこちら</u> 事業所との情報交換、家族間の交流を目的とした家族会はコロナ禍で開催できていない 家族と直接面談をする機会を作るため家庭訪問を行っている 家族との往来が難しいことから、写真を多数掲載した広報紙や予定表を郵送している 評価項目 5. 利用者が地域社会の一員として生活するための支援を行っている 【講評】 <u>詳細はこ</u>ちら 事業所を地域に開放した地域のつどいを開催し、地域住民との交流を行ってきた 市内の事業所連絡会主催の運動会や販売会に利用者の参加を促している 6. 【生活介護】日常生活上の支援や生活する力の維持・向上のための支援を行っ 評価項目 ている 【講評】 詳細はこちら 多様な活動を利用者の意向や特性に合わせて提供している 利用者のできることを維持するために、時間がかかっても見守りながら支援を行っている 作業量や作業日数から算出して毎月の工賃を支給している 評点の内容 サブカテゴリーごとの カテゴリー 5. プライバシーの保護等個人の尊厳の尊重 5/5 標準項目実施状況 評価項目 1. 利用者のプライバシー保護を徹底している **評価項目** 2. サービスの実施にあたり、利用者の権利を守り、個人の意思を尊重している 【講評】<u>詳細はこちら</u>

2022/05/10 16:21 評価結果

個人情報保護の規定を遵守し、季刊誌等に写真を出す場合はその都度同意を得ている

同性介助を徹底するなど、利用者の羞恥心に配慮した支援を行なっている

表情や態度から本人の思いを汲み取り、思いに寄り添った支援ができるように努めてい



6. 事業所業務の標準化

サブカテゴリーごとの 標準項目実施状況

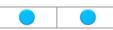
5/5

評価項目

1. 手引書等を整備し、事業所業務の標準化を図るための取り組みをしている

評価項目

2. サービスの向上をめざして、事業所の標準的な業務水準を見直す取り組みをし ている



【講評】<u>詳細はこちら</u>

- 1日の活動の流れに沿ったマニュアルを作成し、運用を始めている
- 業務評価表で自己評価を行い、優先順位を決めて標準化を推進している
- 危機管理のマニュアルは、いつでも手に取れる場所に掲示することが望まれる



このページの一番上へ

事業者のコメント

*以下の項目は事業者によって、自ら更新される情報です。

このページの一番上へ

評価者	修了者No.H1102028	修了者No.H0701024	修了者No.H1201031
評価実施期間	2021年8月10日~2022年2月10日		

福ナビトップへ | サイトマップ | メルマガ登録 | ご意見・ご要望

第三者評価については電話03-3344-8515、その他のお問い合わせはこちらから 公益財団法人東京都福祉保健財団

 $Copyright @ 2003-2014 \ Tokyo \ Metropolitan \ Foundation \ of \ Social \ Welfare \ and \ Public \ Health. \ All \ Rights \ Reserved.$